

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2002-205351(P2002-205351A)
 【公開日】平成14年7月23日(2002.7.23)
 【出願番号】特願2001-340513(P2001-340513)
 【国際特許分類第7版】

B 3 2 B 7/02

F 2 5 D 21/04

F 2 5 D 23/02

【F I】

B 3 2 B 7/02

F 2 5 D 21/04 V

F 2 5 D 23/02 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月5日(2004.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【発明の実施の形態】

本発明は、前記課題、つまり省電力性が高く、庫外側の表面結露を防止し、かつ、軽量でコンパクトな結露防止シートについて、鋭意検討し、表面層、遮熱層、裏面層からなる複合構造を有する積層体という特定なシート状物をつくってみたところ、かかる課題を一挙に解決することを究明したものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

かかる結露防止性を付与するために、通気性を有するシート状物としてJIS L1096に基づいて測定される通気度が $0.6 \sim 100$ [cc/cm²/sec]である布帛を使用することが好ましい。かかる通気度が 0.6 [cc/cm²/sec]未満であると、布帛の表面と裏面で、温度差が生じて結露を発生する。通気度が 100 [cc/cm²/sec]を越えると、布帛全面から冷気が漏れ、断熱性と結露防止性が悪くなる。